

平成23年5月臨時会報告

日程 5月10日

5月臨時会に提出された案件は下記のとおり決定しました。

議会の構成に関する案件については省略しました。P2をご参照ください。

報告	2件	・専決処分の報告について 「能勢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」	承認
		・専決処分の報告について 「平成22年度能勢町一般会計補正予算(第5号)」	承認

平成23年6月定例会報告

日程 6月16日～6月20日

6月定例会に提出された案件は下記のとおり決定しました。

報告	1件	・繰越明許費繰越計算書について「平成22年度能勢町一般会計予算」	報告
条例改正	3件	・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について ・能勢町税条例の一部を改正する条例について ・能勢町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決 原案可決 原案可決
補正予算	5件	・平成23年度能勢町一般会計補正予算(第1号) ・平成23年度能勢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号) ・平成23年度能勢町介護保険特別会計補正予算(第1号) ・平成23年度能勢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) ・平成23年度能勢町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
契約	1件	・動産の買入れについて	原案可決
人事	1件	・固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議会議案	2件	・能勢町農業委員会委員の推薦について ・能勢町農業委員会委員の推薦について	推薦 推薦
請願	1件	・公開討論会への行政の参加に関する請願書について	請願取下

6月定例会 一般会計補正予算討論

反対討論

八木 修

火葬場建設についてはこれまで行政に対案を示してきた。協議することなく調査費が上がってきた。建設費約6億円、20年間の維持管理費4億円とし、年間火葬件数120件、20年で2400件と仮定すると、1件の火葬費が40万円になる。他の市町の地区外の火葬料金は5、6万円なので、40万円の半分、20万円。他の市町にお願いすると年間2400万円浮くことになる。そのお金を予防医療・予防介護の充実に充てる方が得策だ。

高木 教夫

本町での火葬場が必要に駆られている事は分りますが、あのし尿処理場建設も、し尿処理を豊能町に委託をすれば、9、10億の建設費は要らなかった様に思います。今回の火葬場建設も出来るだけお金をかけなくて済む方法を選択すべきで、今後土地の賃借料や買い上げ資金の負担を少なくする事で、無償譲渡される野外活動センターの活用も選択肢に入れるべきであり、この様な選択肢を持たない補正予算には反対の立場を取らせて頂きます。

賛成討論

長尾 義和

本町の懸案事項である新たな火葬場整備について、今回、受け入れていただける地域が具体化し、関連予算が計上された。
これまで杉原区には、新たな火葬場が整備できるまでということ、使用期限の延長を幾度もお願いしており、一刻も早い整備が望まれる。
応分の負担をし、近隣市町に施設利用を依頼してはという意見もあるが、責任ある基礎自治体として判断すべきであり、火葬場関連予算を含む一般会計補正予算については賛成する。

美谷 芳昭

今回の補正予算の重点は、火葬場の建設に関する予算が含まれていることです。長年の懸案事項でありました火葬場建設は、これまで町内外で多くの候補地が浮上しましたが、いずれも地元のご理解が得られず今日に至っています。
この間、現火葬場所在地の杉原区の皆さん方には、長年に渡りご理解とご協力いただき深く感謝申し上げますと共に、今回候補地であります宿野3・4区の住民の皆さん方、並びに生産森林組合の組合員の方々には、絶大なるご理解をいただき深く感謝申し上げます。

本来なら広域処理も有効な手段ですが、現時点では全く目途が立っていない状況では、責任ある自治体として火葬場建設は当然の事であり、今回の補正予算に賛成の立場で討論します。